

感染症拡大防止 ガイドライン ～並木スタイル～

「自分の命は自分で守る」

登校前・登校時

学校生活① (全般)

学校生活② (授業内容)

給食・食事

1つずつチェックシートになっていますので、確認してください。



なみきっ子のみなさんへ 毎朝、かくにんをしましょう！

登校前・登校時



毎朝の検温



てをあらおう



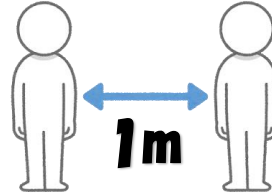
マスクをしよう



しょうどくしよう

- 毎朝、検温を行い、体調の悪い人は、お家でお休みしましょう。
平熱が低い場合や高い場合は、事前に学校へ相談しましょう。
- 「健康観察カード」に、今日の体調、体温を必ず書きましょう。
- 登校するときには、必ずマスクをつけましょう。
- 歩くときは、周りの人と距離をとって歩きます。
- こまめに水分補給をするために、飲み物（水とう）を持って来ましょう。
熱中症の防止や、水道での密を避けるためにも必要です。
- 学校へ着いたら、昇降口で健康観察カードを先生に見せましょう。
*もし、体温をはかっていない人、書いていない人がいたら、体温をはかります。
発熱がなくても、体調不良が見られた場合には、お家へ連絡します。
- 「健康観察カード」を見せたら、教室へ入る前に手洗いを確実に行います。
*お家から、自分で携帯用の除菌スプレーを持ってきてもよいです。
- 手を洗ったら、必ず清潔なハンカチやタオルで手をふきます。
毎日、洗濯したハンカチやタオルを持ってきましょう。
- 教室に入ったら、窓が開いてきちんと換気されているか確認しましょう。

学校生活①



□ 休み時間ごとに手洗いを行います。手洗いの際、洗い場に人が集中しないように、休み時間を長く設けて確実に手洗いを行います。

□ 洗い場は足型のあるところを使います。洗い終わったら、左側から戻ります。待つ人も、足型のところで待ち、友達との間をあけましょう。

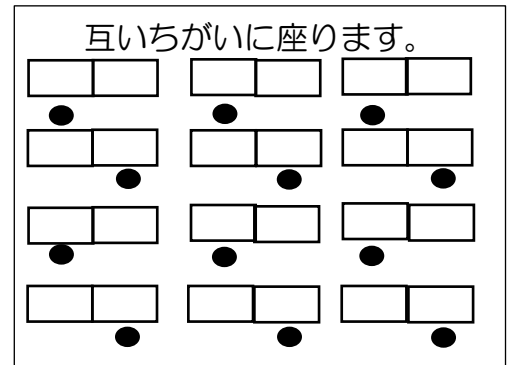
□ 手洗いが終わった後に、水分補給を行います。

手洗い場は学年で使う場所を決めておきます。

□ 各教室の出入口のドア、ろうかの窓、教室の2か所以上の窓を常を開けておき、風通しをよくして換気を行います。

□ 蛇口・ドアノブ・手すり・スイッチなど学校の共用部分は、できるだけ触れる回数を減らします。

□ 教室の座席は、1mを目安として、できるだけ離して学習を行います。



□ 教室内では、常にマスクを着用します。

□ 子ども達同士の学習用具の貸し借りは、行いません。文房具など忘れてしまった場合には、担任が貸し出します。

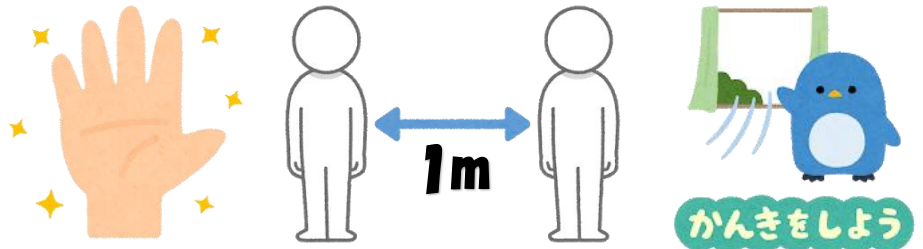
□ 休み時間は、できるだけ1人でも運動のできるもの(なわとびやランニングなど)を行い、体力づくりを中心に行ってください。

室内では、読書や自由帳や折り紙など1人でできるものを中心に行ってください。

□ 校庭から戻って来た後には、必ず手洗いを行います。

休み時間の昇降口の密を避けるため、クラスで使用する場所を決めておきます。

学校生活② (学習のこと)



- 室内での音読や合唱，楽器の合奏など，大声を出す授業は行わないようにします。
- 音楽の学習は，中庭や校庭を利用して授業を行う時もあります。音楽室では，鑑賞やリズム打ちなどの学習を中心とした授業を行います。
- 理科の学習は，理科室での実験は行いません。
- 外国語の学習は，書くことが中心の授業を行います。英語のやりとりは，先生同士の会話や動画などを見て学習します。握手やハイタッチなどの体の接触のある活動はさて，各学年の教室で授業を行います。
- 家庭科の学習は，調理実習は行いません。子ども達同士が近い距離で作業することをさけて学習をします。
- 体育の学習は，校庭で実施する学習を優先して行います。整列の際も，1m以上の間隔をとって整列するようにします。
*体育の学習中のマスクの着用は，熱中症を引き起こす可能性があるのではありません。
- 体育の学習は，身体が接触するような活動はさけて学習を行います。
(例) サッカーにおけるボールのうばい合い
バスケットボールにおける防ぎよ
ふたりぐみの体ほぐしの運動 など
- 多くの人に触れる用具（ボール等）を使う時には，手で目・鼻・口等をさわらないようにします。授業が終わったら，必ず手洗いを行います。

給食・食事



- 食事の前には、全員が手洗い・消毒を必ず行います。
- 分散登校期間は、給食当番は、先生が行います。
- 食事をする時には、机は向かい合わせにはせず、飛まつ防止のため会話はひかえます。
*食事はマスクを外すことから、近距離で会話をする状況は、特に感染リスクが高いので、十分気をつけます。
- 食事の時にも、常に換気を行います。
- 配られた給食は減らしません。
- おかわりをする場合は、先生がもりつけます。
- 食事をする時間を決めて、時間内に食事が終わるようにします。
- 食器類の片付けが終わった後も、必ず手洗いを行います。
- 給食の後の歯磨きは、飛まつを防止するため、行いません。